

額改定(減額)記入例 非監護、国外転出 等

※ 事由発生に伴い、支給対象児童がいなくなる場合は、額改定届ではなく受給事由消滅届を提出してください。

1. 記入日

額改定認定請求書 額 改 定 届

提出年月日	※受付確認年月日
令和 7・7・1	記入不要

2. 児童手当の受給者 (手当が振り込まれている方) についてご記入ください。

せと だろう

瀬戸 太郎

住所
(法人の主たる事務所の所在地)

〒489-8701
瀬戸市追分町64番地の1

電話 090 (1234) 5678

性別 男・女

生年月日

昭和

55・1・1

職業
ア. 被用者
イ. 公務員
ウ. 被用者等でない者

加入している
公的年金制度
の種別

ア. 厚生年金保険
※以下の共済組合の組合員である場合は
括弧内に○を記入してください。
() 私立学校教職員共済
() 国家公務員共済
() 地方公務員等共済

イ. 国民年金
ウ. その他
()

増 額 又 は 減 額 の 別

増 額 ・ 減 額

増 額 又 は 減 額 の 原 因 と な る 児 童

3. 減額に○をつけてください。

氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	監護の有無	生計関係	住所	海外留学をしている場合の出国年月	※児童との関係で、該当する場合に○印
瀬戸 二郎	子	平成 7・4・2	同	有・無	同一・維持		令和 ・ ・	・ 未成年後見人 ・ 父母指定者 ・ 同居父母
			同・別	有・無	同一・維持		令和 ・ ・	・ 未成年後見人 ・ 父母指定者 ・ 同居父母

4. 減額の原因となる、高校生年代までの お子様について記入してください。

減額の原因となるお子様が大学生年代の場合は
こちらに記入してください。
※枠が足りなければ上の段にも記入してください。

氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	監護相当の有無	生計費負担の有無	住所	海外留学をしている場合の出国年月
		平成	同				
記入不要							

5. 減額の理由のうち、あてはまる ものに○をつけてください。

減 額 し た 理 由

ア. 死亡した
イ. 監護しなくなった
ウ. 生計を同じくしなくなった
エ. 生計を維持しなくなった
オ. 日本国内に住所を有しなくなった
(留学を理由とするものを除く)
カ. 未成年後見人でなくなった
キ. 児童の兄弟等を監護相当の世話をしなくなった
ク. 児童の兄弟等の生計費の負担をしなくなった
ケ. 父母指定者でなくなった
コ. 児童の生計を維持する父母等の帰国)
サ. 児童自立生活援助を受け、里親等に委託され、又は児童福祉施設等に入所若しくは入院するに至った
シ. 児童と同居しなくなった
(単身赴任の場合を除く)
ソ. その他 ()

6. 事由発生日を記入

非監護の場合 → 監護しなくなった日
国外転出の場合 → 国外転出日 など

認定番号

記入不要

(日本産業規格A列4番)

振込額	月～	月分
3歳未満		円
3歳以上		円
合 計		円

記入不要

- ア → 児童死亡
- イ・ウ → 児童の面倒をみなくなった
- エ → 養育者終了
- オ → 児童国外転出
- カ → 未成年後見人終了
- キ・ク → 大学生年代の子の面倒をみなくなった
- ケ → 父母指定者終了
- コ → 児童施設入所